

楽しく通ってほしいな～登園しぐり～



どうして
園に行きたくない
のかな。

ワクワクドキドキしながら迎えた新学期。楽しく園に通ってくれば—安心ですが、中には「行きたくない」「おうちにいたい。」と言う子どもいるのではないのでしょうか。他の子どもが楽しそうに園に通っているのに、「うちの子はどうして？」と心配になりますよね。

今まで家庭でおうちの方と過ごしてきた子どもにとっては、長時間一人で過ごすことへの戸惑いや不安を感じるのは当たり前です。楽しそうに通園している子どもでも実は緊張していたり、慣れない環境で頑張ったりして、おうちでは甘えん坊になるものです。

そんな時、園では、子どもの不安な気持ちや戸惑いを受け止め、傍に寄り添い、たくさんスキンシップをとったり、興味をもてそうな遊びを探したりしていきます。

園が楽しい場所であること、先生が安心できる存在であること、おうちの方は必ず迎えにくることなどを知らせ、少しずつ園生活に慣れていくことができるようにしていきます。

心配で子どもと離れがたいと思いますが、おうちの方の不安は子どもに伝わりやすいものです。まずは笑顔で「楽しいことがあるよ。行ってらっしゃい。」と見送っていただき、園や先生を信頼して任せてください。

それでも大泣きする子や、足取りが重い子には、右記の方法を参考にして、登園前の“我が家流の儀式”を見付けてみてはいかがでしょうか。おうちの方の愛情を感じ、元気が出たり、気分が変わったりするかもしれませんよ。

帰宅後は、おうちでゆったり過ごし、たっぷり触れ合って、パワーをあげてください。きっと、翌日、また頑張る力になりますよ。



気持ちが切り替えられるような声を掛ける



「行ってらっしゃい。」のキュー!



家から園まで、花を見たり虫を探したりし、散歩をしながら登園する